

自己適合宣言書番号	APS0002	附属書番号	APF0100-1
発行者の名称	YKK AP株式会社	作成日	2019年2月4日
作成日	2019年2月4日	改訂日	2020年3月31日
商品	断熱玄関ドア ウェナート D30 防火ドア		
仕様	D2仕様		

- ・ 詳細は、当社ホームページに掲載している対象製品の自己適合宣言書と附属書にてご確認ください。
- ・ 試験値は、JIS A 4710Iに基づく試験により測定された代表試験体の熱貫流率です。
- ・ 計算値は、JIS A 2102-1に基づいて一般社団法人 リビングアメニティ協会が運営するWindEye(開口部の熱性能評価プログラム)により計算された代表試験体の熱貫流率です。
- ・ 簡易的評価は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づき計算された熱貫流率の値です。
- ・ 建具とガラスの組合せは、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「熱貫流率及び線熱貫流率」に基づく建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率と日射熱取得率です。
- ・ 代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「窓、ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づき選定したものです。
- ・ 記載内容は、製品の仕様変更等によって、予告なく修正する場合があります。あらかじめご了承ください。修正となった場合には、自己適合宣言書の更新によって公開いたしますので、常に最新情報をご参照ください。
- ・ 下記製品は、一般社団法人 住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」に登録済みです。試験品質および生産品質の性能評価方法の区分は、「B-2」となります。

対象製品	ガラスの仕様		開口部の熱貫流率 [W/m ² K]		開口部の日射熱取得率 η		試験値	計算値	簡易的評価	建具とガラスの組合せ			
	ガラス中央部の熱貫流率 [W/m ² K]	適用ガラス	付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり							
断熱玄関ドア ウェナート D30 防火ドア D2仕様	■ドア本体:採光無 【ナチュラル】 N08N, N09N 【シンプル】 F08N 【シック】 C10N 【エレガント】 E14N	片開き	-	-	1.79	1.52	0.07	0.06			●		
		親子	子扉	採光無	-	-	1.79	1.52	0.07	0.06			●
				採光付	ドア本体:- 子扉:1.7	ドア本体:- 子扉:Low-E3+A12+ 網入6.8型	2.29	1.87	0.08	0.07			●
■ドア本体:採光付 【ナチュラル】 N04N, N05N, N06N, N07N, N10N, N11N, N12N, N13N, N14N 【シンプル】 F03N, F05N, F06N, F11N 【シック】 C02N, C03N, C04N, C05N, C06N, C07N, C08N, C09N 【エレガント】 E01N, E03N, E04N, E05N, E08N, E09N, E10N, E11N, E12N	片開き	1.7	Low-E3+A12+網入6.8型	2.29	1.87	0.08	0.07				●		
	親子	子扉	採光無	ドア本体:1.7 子扉:-	ドア本体:Low-E3+A12+ 網入6.8型 子扉:-	2.29	1.87	0.08	0.07			●	
			採光付	ドア本体:1.7 子扉:1.7	ドア本体:Low-E3+A12+ 網入6.8型 子扉:Low-E3+A12+ 網入6.8型	2.29	1.87	0.08	0.07				●